

秋田市にある日本一低い富士山に行ってみた

東部地域づくり協議会
まちづくり部会

『大人の探検：明田富士山登山ツアー報告』

実施日時 11月1日 日曜日 午後1時

実施の目的 東部地域のまちづくりを考えるにあたって自らの足で廻って、現場から見えてくるものをまちづくり部会にフィードバックすること。

実施内容 東地区コミセンから東通館ノ越を経由し、富士山に登り、その後太平川沿いを行き出発点にもどる徒歩2時間の行程です。

参加者 池田敬・佐々木慶一・吉川朋子・佐藤俊行

感想

- ①身近なところに知られていない名所があったこと
- ②市民の憩いの場所にする価値があること
- ③市街化が遅れ地元住民が高齢化していること
- ④河川工事と相まって総合的な地域づくりが為されていないこと

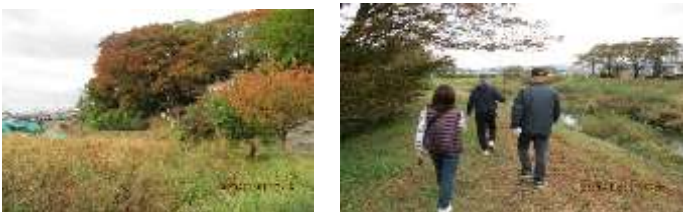


東地域コミュニティセンターから二ツ屋の住宅街を通り、横森入口を経て明田郵便局から館ノ越の小路を抜けて才八橋へ至る。途中の道路幅が狭く、良く交互通行が出来ると感心する。また寺社仏閣も点在し、古の風情を感じることができる。



檜山磯前神社・法華寺などを眺めながら、太平川沿いの狭い登り口から山頂を目指す。参道は急勾配の斜面で足腰の悪い人には大変である。

10分かからないで山頂に着いた。立派な石碑が建っている。今は鬱蒼と木々が立って視界を妨げているが、近年まで240度視界が開け、秋田市の市街地が一望に会せられたそうだ。私たちの目の前を秋田新幹線こまちが通過していった。



帰りは太平川に添って整備されていない道を歩き戻った。